

# お元気ですか つかじさちのレッスン

第1078号

日本共産党高知県議会活動報告  
2023年11月5日発行  
電話 088-823-9524（議会控室）  
088-843-9281（自宅）



## 井上副知事に県民へ情報公開が大原則と 高知港・高知龍馬空港など特定重要拠点化、防衛利用か

日本新聞（9月29日付）は、「政府は、防衛力強化の目的で拡充する公共インフラの候補として10道県の33空港・港湾を選定した」として、「地方自治体と近く協議を始める」と報じました。政府は、これら施設を「特定重要拠点（仮称）」に指定し、整備の必要経費を24年度予算案の公共事業に計上することを目指しており、軍事増強を強める中国や、台湾有事を念頭に南西諸島、九州、四国が多く選ばれています。高知県では、宿毛湾港と高知龍馬空港がリストに入った、とされています。高知新聞（10月17日付）では、高知港、高知新港、須崎港も候補に挙がつてると報道されました。

日経新聞では、「台湾有事の場合に自衛隊が部隊を展開したり燃料・食糧を補給したりする拠点として使える」、また、自民党外交部会長などを努めた佐藤正久氏（参議院議員）の発言として「有事に米軍が部隊派遣できるようになる意味もある」と「特定重要拠点」の狙いが明らかにされています。

高知県議会では、1997年12月議会において「高知県の港湾における非核平和利用に関する決議」を全会一致で可決し、「県内全ての港において非核三原則を順守し、県民に親しまれる

平和な港としなければならない」と決議しています。

10月23日、防衛省・国土交通省が高知県に対して説明に訪れました。共産党県議団は24日、濱田知事に対して、県民が判断できるよう政府の説明を県民に公開するよう求めました。井上副知事によると、政府の考え方の説明であって、重要な拠点の具体的な場所は示されず、年数回訓練したい旨の説明だったとのこと。港湾や空港の施設整備は軍事とは切り離して考えるべきです。



10月24日、浜川やリ子県党副委員長とともに副知事室で申入山交換一チーク

## やるがも自記 No 1076

岸田政権いいなりでなく  
県民の暮らしを守る県政  
木田みのる前県議とともに

10月22日投票率の参考

院補欠選挙。投票箱が閉ま  
るや同時の午後8時、広田  
はじめさんの当選確実が報じ  
られました。

「自民一強政治に風穴を  
との鬼の爆発。高知県での得票率は、広田氏63.18%、  
西内氏36.17%とほぼ倍スコアの結果となりました。広田さん  
は、「浜川で一野党と連携保守の共同の力で自民党にも勝てる」と語りました。

11月26日投票の高知布表  
知事選にも活かしていきた  
いと見てます。

